

Kyoto Building Maintenance Association News No.74

公益社団法人 京都ビルメンニュース 第74号
発行日/2016年7月1日 発行所/公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会



- 第6回「公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会総会」開催
- 平成28年度「安全と健康管理講習会」開催
- 第10回「ビルメンテナンス西日本サミット in 島根」開催

CLEAN CREW



KBMA
公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会

第6回「公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会総会」開催

平成28年5月12日(木) 13:30～ 京都府中小企業会館806会議室

さる5月12日(木)午後1時30分より、第6回通常総会が開催されました。

まず、司会を下坊総務厚生委員長が務められ、総会開催に当たり、「本日の総会は出席者57名(委任状を含む)にて、定款第4章、第19条の条件を満たしており、本総会は成立いたします」との宣言により、開会されました。

冒頭、花田会長より、「皆様のご協力により、総会の審議がスムーズに進行できますよう宜しくお願い致します」と挨拶があり、司会者の案内により、小泉康史氏が議長に選出され、議案審議に入りました。

第1号議案：平成27年度事業報告として、各委員会の年度における主な活動内容の報告。

第2号議案：平成27年度決算報告として、収支計算書・正味財産増減計画書・貸借対照表・財産目録について、下坊氏より夫々報告と説明が行われ、この説明を受け、滋野監事より「適正かつ正確である」との監査報告がなされました。

続いて、第3号議案：平成28年度事業計画・収支予算書の説明が行われ、第1号～第3号議案について、全会一致で承認されました。

報告事項として、花田会長より、平成27年度貸借対照表の中の未収入金(会費滞納)について、事の経緯等、詳しい説明が行われました。

引き続き、京都ビルメンテナンス政治連盟の通常総会が開催され、全国ビルメンテナンス政治連盟の総会において議長を務められた山口代表理事より、関係者に対してお礼の

挨拶があり、総会が開催されました。小泉議長により、山元会計責任者が進行役を任命され、平成27年度活動状況報告・収支報告、平成28年度事業計画・収支予算(案)の報告が行われ、全て承認されました。

次に、山口代表理事より、平成28年度活動方針の中での、7月の参議院選挙に向けた政治連盟の方針について説明があり、政治連盟の総会は終了しました。

各委員会の委員長より、28年度の活動方針が、次の内容通り報告されました。

総務厚生委員会▶チャリティーコンペ、研修旅行などの行事予定、熊本大地震への義援金の協力について。

経営開発委員会▶経営開発セミナーの予定等。

公益事業推進委員会▶ビルクリーニング技能士検定試験の内容説明等。

広報委員会▶KBMAニュースの発刊、第3回こども絵画コンクール実施等。

安全衛生委員会▶ロープ高所作業特別教育講習、安全衛生大会開催等、主な行事予定。

閉会に先立ち、花田会長より、公益社団法人は組織上、理事会と各委員会との間に「運営委員会」を設置する必要があるため、28年度より設置することになりましたとの説明があり、最後に、司会者の終了挨拶により、閉会となりました。



第10回「ビルメンテナンス西日本サミット in 島根」開催

平成28年6月2日(木)・3日(金) 松江エクセルホテル東急

6月2日(木)、「ビルメンテナンス協会青年部西日本サミット in 島根」が、松江エクセルホテル東急にて開催され、京都ビルメンテナンス協会青年部から、渡守仁副会長、平井輝久部長、森貞文部員、植西浩仁部員の4名が参加させていただきました。



記念講演会では、「県有施設管理業務の一元化～現在・過去・未来～」という演題で講演があり、島根県と島根ビルメンテナンス協会、島根県ビルメンテ

ランス協同組合が手を組み、施設管理を一元化するという内容でした。

講演の中で、「結いとうろ」というイベント企画の話があり、県庁、県庁周辺施設をライトアップすることによって、市街地中心部の賑わい創出に貢献し、人々のつながりを生み出すといった内容でした。

その他には、施設の長寿命化への動きとして、修繕工事の優先度を劣化度、対人危険度等により点数表示し、優先順位付けを行い、管財課が修繕計画作成、一括要求、施設管理一元化という点検体制の構築が、修繕の一元化を可能にしたというものでした。

講演会終了後、懇親会が行われ、他府県協会の方々と交流を深め、有意義な時間を過ごさせていただきました。

記事：植西 浩仁

第19回 KBMAチャリティゴルフコンペ

平成28年6月7日(火) 蒲生ゴルフ倶楽部

6月7日(火)、蒲生ゴルフ倶楽部において、(公・社)京都ビルメンテナンス協会主催「第21回チャリティゴルフコンペ」が開催されました。

今回は、和歌山県協会会長の土生川氏、元福井県協会会長・現全国政治連盟副理事長の木下氏が遠方よりご参加いただき、総勢23名でのプレーとなりました。



あいにくの雨模様のお天気でしたが、プレーに影響するような雨量ではなく、皆さん和気藹々とプレーを楽しんでおられました。

プレー終了後、パーティーが開かれ、小泉総務厚生副委員長の司会進行のもと、花田会長にご挨拶いただき、表彰式に移りました。

結果発表は下位から順番に行われ、皆さんは、飛び賞に一喜一憂されて盛り上がり、そして、栄えある優勝は鈴木明廣氏(株)鈴木メンテナンス)で、昨年6月開催のチャリティコンペの優勝に引き続き、二連覇の栄に輝かれました。

花田会長より優勝賞品が授与され、記念撮影・優勝スピーチが行われた後、小泉副委員長のお開きの挨拶により、和やかな雰囲気の中にパーティーが終わりました。



<ゴルフコンペ結果発表>

		OUT	IN	グロス	ハンディ	ネット
優勝	鈴木 明廣[(株)鈴木メンテナンス]	47	52	99	25.2	73.8
2位	石川 勝一[(株)ビケンテクノ]	45	53	98	24.0	74.0
3位	小泉 康史[(株)エヌケイビー]	46	48	94	19.2	74.8

「ロープ高所作業特別教育(学科教育)」開講

平成28年6月15日(水) 京都中小企業会館 802号室

さる6月15日(水)、ロープ高所作業特別教育(学科教育)が、主催(一・社)日本クレーン協会 京都支部、後援(公・社)京都ビルメンテナンス協会にて開講され、京都では初めての講習会ということもあり、また、7月1日より法律が施行されることから、定員80名のところ、88名の方が受講されました。

開講に先立ち、日本クレーン協会京都支部 山口史視専務理事より、「厚生労働省は、労働安全衛生規則を改正し、労働者をロープ作業に関する業務に就かせるときは、特別教育を行うことを義務付けました。平成28年7月1日より施



行され、その日以降は、現に当該作業に従事している者も含め、当該作業に従事する全ての労働者が特別教育を修了している必要があります」と、特別教育受講の必要性について説明がありました。

講師として、ロープ高所作業/ゴンドラ安全研究所の西田 収氏にお越しいただき、午前中は、①ロープ高所作業に関する知識(1時間)、②メインロープ等に関する知識(1時間)、午後は、③労働災害の防止に関する知識(1時間)、④関係法令(1時間)について講義いただきましたが、今までのやり方ではダメな場合も含めて聞かされる等、受講生の皆さんは、戸惑いながらも、真剣に耳を傾けておられました。

講習終了に際し、「実技教育については、所属事業所で実施していただき、その記録を3年間保存する必要がありますので、念のため申し添えます」との話があり、受講生全員に修了書が渡され、講習会は終了しました。

平成28年度「安全と健康管理講習会」開催

平成28年6月16日(木) 閑臥庵

6月16日木曜日、安全衛生委員会主催の「安全と健康管理講習会」が、京普茶料理「閑臥庵」にて開催され、悪天候にもかかわらず48名の方が参加されました。

今回は「食中毒の予防について」というテーマで、京都府健康福祉部生活衛生課食品衛生担当の水谷 敢太郎様に講義していただきました。



講義内容は、食中毒とは?食中毒の病因物質種類、年次別の食中毒発生状況、平成27年度の病因別・施設別の食中毒発生割合を、代表的な食中毒菌と共に詳しくご説明いただきました。特にノロウイルス食中毒の予防における手洗いの大切さや、施設における嘔吐物を適切に処理する事は、我々ビルメン業界で働くものとしては、被害拡大防止の為にも確実に取り組む必要があると、再度認識しました。

質疑応答では、京都市は、特別自治市で京都府作成資料と京都市作成資料の合計が京都府全体の数値資料となるとの説明があり、又、万一ノロウイルスに感染した場合は、病原体が長期間生存(約3週間)する為、食品等を取り扱う事業場で勤務される方は、2日間の休みではなく、もう少し長い休みとするよう指導いただきました。

講習会終了後は、「閑臥庵」の美味しくて健康的な料理を楽しませていただきました。

以上

平成28年度「第1回定例会議」開催

平成28年7月1日(金) 13:30～ 京都中小企業会館 805号室

さる7月1日(金)例年通り、京都ビルメンテナンス協会「第1回定例会議」が下坊総務委員長の司会のもと、開催されました。

冒頭、花田会長より、今年度から導入されるビルクリーニング技能士複数等級化に伴う説明会が大阪で開催され、本日の会議はその内容を中心に公益事業委員会の森氏から説明いただく事と、熊本地震への義援金のお礼を述べられ、その義援金50万円を全国ビルメンテナンス協会に送りましたとの報告があり、定例会議が始まりました。

まずは、森氏より、先日、大阪で行われた複数等級化の勉強会の内容を、スクリーンを通して説明がなされ、複数等級化に至った経緯は、「1.汚れの変化 2.清掃対象の変化 3.ビルクリ技法の変化 4.資機材の変化 5.労働環境の変化 6.社会環境の変化 7.他国からのビルクリ技能に対する要望」等とのことで、今回の制度は外国人のみを対象とした基礎級2級・1級があり、その上に3級から1級までの3段階があり、等級別の試験が行われるということでした。

1・2・3級のレベルの内容、また、受験資格、免除基準、試験日程などの説明が詳しく行われましたが、今回の大きなポイントは、今まで単一等級で取得している人はすべて1級としてみなされること、また、今年に限り1級試験について変更前の単一等級の試験科目及びその範囲に基づく課題を選択できるということで、つまり、前回不合格となった人にもチャンスがあるとの説明をされました。

各委員会からの報告事項の前に、下防委員長より、午前中に行われた運営委員会の会議内容について説明



があり、今回初めて開催された運営委員会の意義、また、必要性について述べられ、副委員長として、広報委員会委員長の長谷川氏、安全衛生委員会委員長の森田氏の2名が選任されたとの報告がありました。

引き続き各委員会からの報告に入り、安全衛生委員会より、今年度のスケジュールの説明、労働安全衛生標語の協力など。広報委員会から、全協「ビルメンこども絵画コンクール」への応募協力をお願い。公益事業委員会から、ビルクリ等級制度の変更に伴い、基礎講座に積極的に参加してほしい旨と、指導者講習会のインストラクターの協力など。総務厚生委員会からはKBMA研修旅行の日程等が発表されました。

最後に、渡守副会長より「将来のビルクリーニング業界」のセミナーが8月30日に開催されるとの話があり、閉会となりました。

公益事業委員会 京都市朱雀工房にて最後の清掃講習会を開催

平成28年7月4日(月)

京都市朱雀工房は、昨年9月に京都市地域リハビリテーション推進センター 1階に移転され、こちらの5階会議室で最後の清掃講習会が開催されました。ビルクリーニング技能士の複数等級移行など、協会の事業が多忙化するため、永きにわたり続けてまいりました朱雀工房での講習会が、残念ながら今年で最後となりました。

開催にあたり、社会福祉法人 京都光彩の会施設長 上村様から挨拶があり、「講師の皆様におかれましては、たいへんお忙しい中、講師を引き受けていただき、とても有り難く思っております。平成11年からスタートしたこの講習会は、今年で19回目を迎えます。最後の講習会なので、皆さん体調に気をつけながら最終日まで力いっぱい取り組んで下さい」と述べられました。続いて古河公益事業委員会委員長からは「例年より短期間の講習となりましたが、施設長様の要望に応えることが出来て嬉しく思っています。講師の方々には忙しい仕事の合間を縫って来てくださるので、みなさん、真剣に取り組んで充実した講習にしていきたいと思います。今後は教員の方々への講習会を通じて、みなさんの指導に繋がっていきたくて考えております」とお話しされました。

山崎副委員長からは、講師紹介の後「講習中は挨拶と返事が大切です。そして疑問点があれば恥ずかしくなく言ってください」と話され、森講師による座学が始まりました。



全6日間のカリキュラムでは、座学の他、タオル、箒、モップの使い方が指導されます。

今回の受講者9名の中には「清掃が大好きなので完璧に覚えたい」という声や、汗だくになりながら実技をする方、また今年で最後ということで再参加された方もおられました。講習初日はみなさん緊張して固い表情でしたが、途中笑いを入れて和みつつ、とても真剣に受講されていました。

この講習会を通じて就労へ繋がった多くの方、また2年前の参加者であった福田真衣さんは、平成26年度の全障害者技能競技大会で金賞を受賞し、アビリンピック京都大会においては2年連続金賞を受賞されました。

これらのことから、京都協会が社会貢献の一つとして取り組んで来ましたが、多くの方のお役に立てたのではないかと思います。この事業に関わってこられた公益事業委員会並びに、協会講師及び事務局のみなさん、たいへんお疲れさまでした。

コラム

中秋の名月



中秋（仲秋）の名月という旧暦8月15日（十五夜）の夜の月のことで、今年は9月15日です。仲秋とは秋の真ん中（旧暦8月）、中秋とは旧暦8月15日のことをいうそうです。毎年旧暦8月15日は満月とは限らず、今年の満月は9月17日です。十三夜は旧暦9月13日の月で、同じ場所で両方を鑑賞する習慣が一般的です。どちらか片方だけを鑑賞するのは「片見月」と言って忌まれていたからです。

◎月の呼び名

- ・新月（しんげつ）／朔（さく）
 - ・三日月（みかづき）
 - ・十日夜（とおかんな）
 - ・十三夜（じゅうさんや）
 - ・満月（まんげつ）
 - ・十六夜（いざよい）
 - ・立待月（たちまちづき）
 - ・有明月（ありあけづき）
 - ・三十日月（みそかづき）
- 秋の夜長、様々な月をお楽しみください。

Information

第10回「ビルメン子ども絵画コンクール」のお知らせ

今回で10回目となる、「ビルメン子ども絵画コンクール」が(公・社)全国ビルメンテナン協会主催にて、テーマを「未来のおそうじ～きれいにしよう、私たちの環境を～」と題して実施されます。

つきましては、昨年に引き続き、京都協会もこれに平行して、第3回「ビルメン子ども絵画コンクール」京都賞を実施いたしますので、全国協会からの応募要項に従って多数ご応募くださいますよう、お知らせいたします。



昨年度の小学5～6年生の部の金賞作品

以上

「ゴンドラ取扱い特別講習会」開催

平成28年5月17日(火)・18日(水) 京都テルサ 第9会議室

5月17日(火)・18日(水)の2日間にわたり、(公・社)京都ビルメンテナンス協会主催による「ゴンドラ取扱い特別講習会」が京都テルサ第9会議室において開催されました。

今回は、4年ぶりの講習会ということで、22名の受講者が参加され、講師として、日本ビソー株式会社から 桃下 真一氏、齋藤 真一氏にお越しいただき、初日は座学、2日目は実技講習という講習内容にて、まず、開会に先立ち、京都協会 山本副会長より、「先日、ゴンドラでの作業ではありませんでしたが、3Fの窓ガラス清掃中に、足場の確保を怠ったことが原因と思われる落下事故が発生し、労災事案に繋がったとの話を耳にしました」と、事故事例を交え、「京都協会が4年に一度開催する講習会ではありますが、皆さんに、より安全な作業をして頂く為の講習ですので、長丁場にはなりますが、確り受講してください」と挨拶され、講習会が始まりました。

初日の座学は、桃下講師がテキストに沿って、ビデオを使いながら「落下事故事例」・「関係法令」・「ゴンドラの知識と操作・点検・設置等」の説明を解りやすく講義されました。

2日目は、実際に2種類のゴンドラ(デッキ型・チェアー型)を使って、京都テルサ南側の壁面にて、地上と4階との二班に分かれて実技講習が行われ、作業上のポイントや危険リスクを始め、取付作業の確認など、本番さながらの実地訓練が行われました。

危険を伴う実技講習でしたが、受講者全員が真剣に取り組み、大きな成果を得られたと思われます。

2日間にわたる講習会でしたが、無事、全員に「取扱者証」が授与され、講習会は終了いたしました。受講者の皆さまには、今回の経験を、今後の仕事に大いに活かしていただきたいと思っております。お疲れさまでした。



KBMA Information [7月から9月の予定]

【運営委員会】

■委員会開催

- ・7月1日 京都府中小企業会館 806会議室
- ・8月3日 京都府中小企業会館 806会議室

【公益事業委員会】

■委員会開催

- ・7月27日 協会事務局 会議室

■京都精神保健福祉施設協議会

朱雀 清掃講習会 初級

- ・7月4日～6日、7月11日～13日(6日間)
- 京都市朱雀工房

■京都府立特別支援学校教員向け

清掃作業講習会

- ・7月22日 京都府中小企業会館 801会議室

■ビルクリーニング受験準備講座・中級

- ・8月26日 京都府中小企業会館 801会議室

■職業訓練指導員試験

- ・9月3日 京都府高等技術専門学校

■ビルクリーニング受験準備講座・初級

- ・9月7日 京都府中小企業会館 801会議室

■ビルクリーニング受験準備講座・中級

- ・9月21日 京都府中小企業会館 801会議室

【安全衛生委員会】

■委員会開催

- ・7月28日 協会事務局 会議室
- ・9月8日 協会事務局 会議室

■京都府 防災訓練

- ・9月4日

■平成28年度「京都ビルメンテナンス業安全衛生大会」

- ・10月6日 ハートピア京都にて開催予定

【青年部会】

■部会開催

- ・7月27日 協会事務局 会議室

【広報委員会】

■KBMAニュースVol74(夏号)

- ・7月 発行予定

【総務厚生委員会】

■委員会開催

- ・7月20日 協会事務局 会議室

■研修旅行

- ・9月13～14日 城崎方面

会員の变更事項

【正会員】

●代表者変更

■都総合管理株式会社

代表取締役/渡守 仁氏

(平成28年6月1日変更)

●退会

■新日本美装工業(株)

(平成28年6月末日退会)

【掲載記事の訂正とお詫び】

春号にて掲載しておりました、平成28年度「第13回アピリンピック京都大会」開催について
会場名「京都府中小企業会館802会議室」誤りで
正しくは「京都府立京都高等技術専門学校」

競技結果

○努力賞: 井上幸樹さん(京都市立鳴滝総合支援学校)誤りで**正しくは石井 嵐さん(京都府立宇治支援学校)**

関係各位にはご迷惑をお掛けし、大変申し訳ございませんでした。

